

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第 6 区)

新潟県選挙管理委員会



うめたに守 まもる
41歳

◆早稲田大卒業
◆会社員(商社)を経て、2001年から5年半の間、国会議員政策秘書として高橋(つとむ)や法案作成等の政策立案に携わる
◆2007年4月県議会議員初当選
◆2011年4月2期当選

好景気はあなたのところ届いていますか？

- ・物価高に収入が追いつかず、実質賃金は下がり続けています。
- ・家計・地方・中小企業にも景気が広げられるよう提言していきます。
- ・原燃料コストが上がっています。
- ・燃油価格高騰対策として、負担軽減策を提言していきます。
- ・生活の足である「軽自動車」の税金も上がります。
- ・自動車税を軽減していきます。

定数削減など、

政治家が身を切る改革は進んでいません。

・2012年、当時の野田総理と安倍総裁は「増税するときまでに国会議員定数を削減する」と約束しましたが、進んでいないどころか、この総選挙をもつてなかったものにしてしまっています。

・税金の追加をチェックする行政事業レビューは官僚任せとなり、廃止された事業が復活した例もあります。

年金を守る！ 社会保障を守る！！

・安倍政権は、国民に十分説明することなく、年金の積立金の50%を株で運用することに決めました。このままでは、皆さんの年金が不動産・未公開株・商品先物取引などに投資され、危険に晒されます。

・大きなリスクのある株投資での年金運用は断固反対します。

・全ての人に居場所と出番が生まれますよう、地域医療、介護体制、子育て環境の整備、障がい者の活躍できる地域づくりに全力を尽くします。

次の4年間を白紙委任しないためにも力を！

- ・地方再生関連法案は審議不十分のまま強行採決。女性活躍法案も廃案になるなど、臨時国会は中途半端な打ち切り切られました。
- ・集团的自衛権は、国会での論議を無視し、閉会中に閣僚のみによって解釈変更されました。
- ・自民党だけが強大な一強多弱の国会では、健全な民主主義が機能しません。
- ・特定秘密保護法案によって国民の知る権利が脅かされています。
- ・国会で政府を監視する仕組みを提案します。

とことん地域の代表として

北陸新幹線開業を境に、新潟6区(上越市、十日町市、糸魚川市、妙高市、津南町)は新たな時代を迎えます。歴史、伝統、文化、人材、自然、地場産業とあらゆる面で素晴らしい環境と可能性に恵まれた地域を、地元の政治家として、皆さんと一緒に、とことん磨きをかけ発信します。

- ・新幹線開業効果を最大限享受できるように、関係者・関係団体と連携しながら、まちづくり支援を全力で後押しします。
- ・政策秘書と異議時代に培ったノウハウを活かし、ひとつひとつの「要望」と「こと」向き合い、実現につながるよう努めます。
- ・命の道となる上越魚沼地域振興快速道路の整備促進に取り組みます。
- ・直江津港と姫川港をエネルギー・産業等の一大拠点として整備するべく、自治体や関係団体との連携を強化します。
- ・保倉川をはじめとする治水対策に取り組みます。
- ・地震や噴火などの災害については、ハード・ソフト両面から備えます。
- ・小型除雪機、井戸の消雪設備など個人の雪対策費用は雑損控除の対象に法改正を目指します。



自由民主党公認
たかとり 修一 しゅういち
(54才)

いつか必ず希望の道へ

自民党の政治が百点満点とは思いません。

自民党は本来地方に支えられてきた政党であり、私も皆様にお支え頂いている一人です。

もう大都市の大企業優先の政策は、充分です。

今こそ地方に、中小企業に、農林水産業に血の通った政策を打ち出すべきです。

国際公約とか見せかけの構造改革とか、目新しさで国民の目を引くようなことは真の保守政党、責任政党のすることではありません。

市場原理主義者と決別すべきです。

稲穂が風にそよぐ美しき日本の原風景を守ろう。

祭りを、子供たちでにぎわう声を故郷に取り戻そう。

外国人労働者に頼るより日本人労働者が安心して働き続けられる環境を守ろう。

日本の未来を信じて散った英霊にそむかぬ生き方で限りなく日本を愛し、粉骨砕身、子供たちの未来の為に。

高鳥 修一

新潟6区の皆さんから育てて頂き 日本を担う政治家へ

高鳥修一さんは、政治を志して苦節10年、厚生労働大臣政務官、自民党厚生労働部会長と衆議院二期としては異例の抜擢をされ、私の右腕として医療、介護、年金、子育て、労働問題や社会援護など困難な問題に取り組んで来られました。今後、日本を担う若手のホープである高鳥修一さんを皆様の手で力強く国政へお送りくださるよう心からお願ひ致します。

自由民主党 総裁 安倍晋三

子どもたちの未来のために 原発ゼロ、男女が共に活躍できる社会に 国民の声が生きる新しい政治を

日本共産党の高橋みきこは、安倍政権の暴走と対決し、どの問題でも具体的な対案を示し、国民のみならずとの共同で政治を動かします。自共対決の選挙です。日本共産党が伸びれば、政治は必ず変わります。



日本共産党 たかはし
高橋みきこ

消費税10%
きつぱり中止

「別の道」があります

大金持ちと大企業に
応分の負担をもとめる

- 「税制改革」…富裕層や大企業の優遇税制をあらため20兆円
- 「経済改革」…大企業の内部留保285兆円を活用し、国民の所得を増やし税収増へ

《私のお約束—実行します》

- 景気回復へ、日本経済の6割をしめる個人消費をあためたためます
- 社会保障は、切り捨てから拡充へ
- 米価暴落の緊急対策、TPP撤退
- 農業と中小企業の支援強化
- 正規社員があたり前の社会へ

JCP 検索 www.jcp.or.jp

政治とカネ

「身を切る改革」というなら
政党助成金の廃止を
金も受けとらない日本共産党を
伸ばしてください。

政治をゆがめる
企業・団体献金の禁止を

集团的自衛権

許しません
戦争する国づくり

- 「閣議決定」の撤回を
- 秘密保護法の廃止

安倍暴走ストップ 党派をこえて共同を

憲法9条が輝く日本を

党名の語源は、コミュニティー(センタ)と同じ「共同」です。党名が嫌いな方も、そうでない方も、安倍政権の暴走ストップで、力を合わせましょう。

「政治を変えたい」あなたの思いを、日本共産党と高橋みきこへ託してください。

比例代表は
日本共産党と
お書きください

投票日

12月14日(日)

棄権することなく

投票しましょう